



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成29年1月31日

上場会社名 株式会社 ユタカ技研 上場取引所 東  
 コード番号 7229 URL https://www.yutakagiken.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 稔  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 大野 仁 TEL 053-433-4111  
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	114,887	△4.9	8,957	△9.9	8,314	△9.9	5,786	△8.5	4,553	△8.1	6,248	68.6
28年3月期第3四半期	120,833	12.4	9,936	16.2	9,232	3.4	6,320	△4.2	4,956	△11.9	3,705	△71.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	307.25	—
28年3月期第3四半期	334.44	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	151,278	85,499	73,787	48.8	4,979.35
28年3月期	145,905	80,217	69,689	47.8	4,702.81

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	22.00	—	28.00	50.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期（予想）	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	151,000	△8.7	11,200	△23.5	10,200	△24.2	6,500	△25.6	5,100	△29.1	344.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名） 、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	14,820,000株	28年3月期	14,820,000株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	1,479株	28年3月期	1,401株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	14,818,595株	28年3月期3Q	14,818,690株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は完了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更 .....	3
3. 要約四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	6
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(6) セグメント情報 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、国内は生産・輸出の持ち直しや所得・雇用の改善により緩やかな回復基調が続いており、期間の後半では国内の自動車販売台数も前年比プラスへと転じました。また、海外においても、新興国の一部で減速傾向が続くものの、米国では一旦は減少に転じた自動車販売が回復基調となるなど、米国を中心とした経済回復の動きが見え、為替も会計期間末においては円安傾向へと変化しました。

このような環境のなか、当社グループは、海外市場における顧客からの堅調な受注に加え、合理化効果等のプラス要素はあったものの、競合による影響や経費負担増、為替相場が円高に推移したことにより、当第3四半期連結累計期間の売上収益は、1,148億8千7百万円（前年同期比4.9%減）、営業利益89億5千7百万円（前年同期比9.9%減）、税引前四半期利益83億1千4百万円（前年同期比9.9%減）、四半期利益57億8千6百万円（前年同期比8.5%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益45億5千3百万円（前年同期比8.1%減）となりました。

セグメントの業績を示すと次のとおりであります。

(日本)

固定費削減や合理化効果はあったものの、円高影響に加え、試作売上及びサービスパーツ売上減影響や新機種立ち上げ費用の発生もあり、売上収益294億4千8百万円（前年同期比4.4%減）、営業損失1億4千8百万円（前年同期は営業利益4億8百万円）となりました。

(北米)

売上収益は円高影響により減収、利益面では円高影響に加え新機種対応に伴う費用の発生もあり、売上収益380億5千9百万円（前年同期比13.4%減）、営業利益16億8千3百万円（前年同期比13.6%減）となりました。

(アジア)

顧客からの受注増による増収効果はあったものの、円高影響により減収、利益面ではインドネシア四輪事業やタイ新工場の立上げ費用の減少により、売上収益211億5千6百万円（前年同期比5.2%減）、営業利益24億5千9百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

(中国)

顧客からの受注増による増収効果はあったものの、競合の拡大による利益の低下や経費の増加等に加え、円高影響により、売上収益377億8千万円（前年同期比1.6%増）、営業利益57億9千万円（前年同期比0.8%減）となりました。

(その他)

顧客からの受注減影響に加え、ブラジルにおける新機種立ち上げ費用の発生や英国ポンドを主とした現地通貨安影響により、売上収益は53億3千7百万円（前年同期比2.4%減）、営業損失4億8千5百万円（前年同期は営業損失1億6千6百万円）となりました。

(注) 上記に記載しているセグメント別の売上収益は、外部顧客への売上収益とセグメント間の内部売上収益の合計であります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び資本の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産につきましては、現金及び現金同等物や棚卸資産、有形固定資産が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ53億7千2百万円増加し、1,512億7千8百万円となりました。

負債につきましては、営業債務及びその他の債務が減少したものの、借入金や未払法人所得税等、繰延税金負債、その他の流動負債等が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ8千9百万円増加し、657億7千8百万円となりました。

資本につきましては、利益剰余金や非支配持分が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ52億8千3百万円増加し、854億9千9百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は223億3千5百万円（前年同期比8.8%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は103億2百万円（前年同期比37.5%減）となりました。これは主に法人所得税等の支払額や営業債務及びその他の債務の減少による支出がありましたが、税引前四半期利益や減価償却費及び償却費の増加による収入が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は77億1千2百万円（前年同期比26.4%減）となりました。これは主に新機種及び合理化投資に伴う有形固定資産の取得による支出によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は15億5千2百万円（前年同期比38.7%減）となりました。これは主に短期借入金の純増額による収入がありましたが、長期借入金の返済による支出や配当金の支出額等が上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年7月28日の「平成29年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

なお、第4四半期連結会計期間の為替想定レートは、1米ドル110円としております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2016年3月31日)	当第3四半期連結会計期間末 (2016年12月31日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	23,716	24,766
営業債権及びその他の債権	32,354	32,989
棚卸資産	22,317	23,391
その他の流動資産	1,785	1,221
(小計)	80,172	82,368
売却目的で保有する資産	320	325
流動資産合計	80,492	82,693
非流動資産		
有形固定資産	60,011	62,358
無形資産	1,459	1,548
その他の非流動資産	1,401	1,107
繰延税金資産	2,542	3,571
非流動資産合計	65,413	68,585
資産合計	145,905	151,278
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	35,830	33,752
借入金	13,826	16,942
未払法人所得税等	909	1,334
その他の流動負債	2,623	3,121
流動負債合計	53,189	55,149
非流動負債		
借入金	7,490	5,010
退職給付に係る負債	3,034	3,205
繰延税金負債	1,189	1,718
その他の非流動負債	787	696
非流動負債合計	12,500	10,629
負債合計	65,689	65,778
資本		
資本金	1,754	1,754
資本剰余金	566	486
利益剰余金	65,380	69,074
自己株式	△2	△2
その他の資本の構成要素	1,991	2,475
親会社の所有者に帰属する持分合計	69,689	73,787
非支配持分	10,527	11,713
資本合計	80,217	85,499
負債及び資本合計	145,905	151,278

## (2) 要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
売上収益	120,833	114,887
売上原価	98,936	94,244
売上総利益	21,897	20,643
販売費及び一般管理費	11,911	12,025
その他の収益	186	391
その他の費用	235	51
営業利益	9,936	8,957
金融収益	166	822
金融費用	870	1,465
税引前四半期利益	9,232	8,314
法人所得税費用	2,912	2,528
四半期利益	6,320	5,786
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	4	6
純損益に振替えられることのない項目合計	4	6
純損益に振替えられることのある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,619	456
純損益に振替えられることのある項目合計	△2,619	456
その他の包括利益(税引後)合計	△2,615	463
四半期包括利益	3,705	6,248
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	4,956	4,553
非支配持分	1,364	1,233
四半期利益	6,320	5,786
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,707	5,038
非支配持分	998	1,210
四半期包括利益	3,705	6,248
1株当たり四半期利益 (親会社の所有者に帰属)		
基本的1株当たり四半期利益(円)	334.44	307.25

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産の純変動	
2015年4月1日残高	1,754	566	59,168	△2	15	
四半期利益	—	—	4,956	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	0	
四半期包括利益	—	—	4,956	—	0	
自己株式の取得及び売却	—	—	—	△0	—	
配当金	—	—	△622	—	—	
所有者との取引等合計	—	—	△622	△0	—	
2015年12月31日残高	1,754	566	63,502	△2	15	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計		
	在外営業活動体の換算差額	その他の資本の構成要素合計			
2015年4月1日残高	7,164	7,179	68,665	10,665	79,331
四半期利益	—	—	4,956	1,364	6,320
その他の包括利益	△2,249	△2,249	△2,249	△366	△2,615
四半期包括利益	△2,249	△2,249	2,707	998	3,705
自己株式の取得及び売却	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△622	△110	△733
所有者との取引等合計	—	—	△623	△110	△733
2015年12月31日残高	4,915	4,930	70,750	11,553	82,303



(単位：百万円)

区分	親会社の所有者に帰属する持分					その他の資本 の構成要素
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の包 括利益を通 じて公正価 値で測定す る金融資産 の純変動	
2016年4月1日残高	1,754	566	65,380	△2	12	
四半期利益	—	—	4,553	—	—	
その他の包括利益	—	—	—	—	3	
四半期包括利益	—	—	4,553	—	3	
自己株式の取得及び売却	—	—	—	△0	—	
配当金	—	—	△859	—	—	
子会社に対する所有持分の 変動額	—	△80	—	—	—	
所有者との取引等合計	—	△80	△859	△0	—	
2016年12月31日残高	1,754	486	69,074	△2	15	

区分	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		親会社の所 有者に帰属 する持分合 計		
	在外営業活 動体の換算 差額	その他の資 本の構成要 素合計			
2016年4月1日残高	1,979	1,991	69,689	10,527	80,217
四半期利益	—	—	4,553	1,233	5,786
その他の包括利益	482	485	485	△22	463
四半期包括利益	482	485	5,038	1,210	6,248
自己株式の取得及び売却	—	—	△0	—	△0
配当金	—	—	△859	△130	△990
子会社に対する所有持分の 変動額	△1	△1	△81	105	24
所有者との取引等合計	△1	△1	△940	△25	△965
2016年12月31日残高	2,459	2,475	73,787	11,713	85,499

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	9,232	8,314
減価償却費及び償却費	6,583	6,102
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△61	159
受取利息及び受取配当金	△166	△230
支払利息	281	201
固定資産売却損益 (△は益)	△8	△44
固定資産廃棄損	27	11
特別退職金	69	—
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	△1,040	△619
棚卸資産の増減額 (△は増加)	1,775	△767
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	2,837	△1,398
その他	365	697
小計	19,896	12,426
利息の受取額	162	225
配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△283	△178
特別退職金の支払額	△222	△104
法人所得税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△3,078	△2,069
営業活動によるキャッシュ・フロー	16,477	10,302
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	241	△73
有形固定資産の取得による支出	△10,996	△7,833
有形固定資産の売却による収入	710	404
無形資産の取得による支出	△424	△265
投資有価証券の償還による収入	—	20
貸付による支出	△11	△1
貸付金の回収による収入	—	35
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,480	△7,712
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,088	1,819
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△52	△225
長期借入れによる収入	487	864
長期借入金の返済による支出	△2,397	△2,304
非支配持分からの払込による収入	—	24
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支出額	△622	△859
非支配持分への配当金の支出額	△1,035	△872
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,532	△1,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△530	△43
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,933	994
現金及び現金同等物の期首残高	17,591	21,342
現金及び現金同等物の四半期末残高	20,525	22,335

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、各々の現地法人においてそれぞれ独立した経営単位であり、取締役会及び取締役会から選定された取締役によって構成される経営会議において、経営の重要事項について審議し、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社では、地域毎に取締役本部長・担当取締役等が任命されており、担当地域の包括的な戦略の立案を統括し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売を基礎とした地域別のセグメントから構成されております。

各報告セグメントの主な地域は、以下のとおりです。

報告セグメント		主要な製品及びサービス
日本	日本	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪 汎用部品 その他
北米	米国 メキシコ	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品、その他) 自動車部品二輪
アジア	フィリピン インドネシア タイ インド	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品) 自動車部品二輪
中国	中国	自動車部品四輪 (排気系部品、駆動系部品)
その他	英国 ブラジル	自動車部品四輪 (排気系部品)

2. 報告セグメントごとの売上収益及び損益

当社グループの前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の報告セグメント情報は以下のとおりです。

前第3四半期連結累計期間 (自 2015年4月1日 至 2015年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	15,945	43,446	19,588	36,411	5,443	120,833	—	120,833
セグメント間の内部売上収益	14,850	498	2,735	778	26	18,886	△18,886	—
計	30,794	43,944	22,322	37,189	5,469	139,719	△18,886	120,833
営業利益又は損失 (△)	408	1,947	1,818	5,838	△166	9,846	90	9,936
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	166
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	870
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	9,232

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。

当第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント						調整額	要約四半期連結財務諸表計上額
	日本	北米	アジア	中国	その他	合計		
外部顧客への売上収益	16,491	37,391	19,231	36,460	5,315	114,887	—	114,887
セグメント間の内部売上収益	12,958	668	1,926	1,321	22	16,894	△16,894	—
計	29,448	38,059	21,156	37,780	5,337	131,781	△16,894	114,887
営業利益又は損失 (△)	△148	1,683	2,459	5,790	△485	9,299	△341	8,957
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	822
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	1,465
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	8,314

(注) 1 セグメント間の内部売上収益は、市場実勢価格に基づいております。

2 売上収益の調整額は、セグメント間の内部売上収益であります。

3 営業利益又は損失 (△) の調整額は、主にセグメント間取引の消去であります。